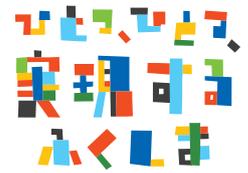


第37号

発行：公益社団法人
福島県森林・林業・緑化協会
〒960-8043
福島市中町5番18号
(福島県林業会館内)
TEL 024-521-3270
FAX 024-521-3246
令和4年3月発行

ふくしま 林業 労働力確保支援 センターだより



FW1チェーンソー伐倒研修【FW集合研修】



路網整備と作業システム【林業アカデミー短期研修講座】



高校生伐木等資格取得支援【森林・林業担い手育成事業】



女性に向けたイベント【森林・林業担い手育成事業】

目次

改善措置実施状況報告書にみる事業体の現状……	2	森林の仕事ガイダンス（東京）に参加……	13
令和3年度「緑の雇用」事業について……	4	林業雇用改善推進会議について……	13
令和3年度「緑の雇用」集合研修の実施……	5	令和4年認定事業体現場作業員採用計画……	14
林業アカデミーふくしま短期研修講座の実施……	8	福島県認定事業体一覧表（流域別）……	15
新人講師養成研修の開催……	10	福島県認定事業体位置図（流域別）……	16
森林・林業担い手育成事業の実施……	11		

改善措置実施状況報告書にみる事業体の現状

改善措置実施状況報告書は、雇用管理の改善や事業の合理化についての改善計画を認定された事業体が各年次の実施状況を事業年度の終了後3か月を超えない日までに、支援センターに報告をいただくものです。

当センターでは、いただいた報告の内容を元に、改善措置の進捗状況や課題等を分析し、その後の雇用管理の改善の助言等に役立てています。今回は、平成29年度と今年度を対比しながら、認定事業体の現状を紹介します。

(1) 認定事業体数

改善計画が認定されている事業体数は、今年度報告数（令和2年度までの認定数）が78事業体で、29年度から1事業体の減となっています。管内別では、県北6、県中10、県南16、会津11、南会津8、相双15、いわき12となっていて、県北・会津・相双が増加しています。

支援センターでは、事業体に対する改善計画の策定支援や事業の合理化と雇用管理改善に関するアドバイス等をとおして、林業就業者の育成・定着に取り組んでいます。

管内区分	H 29	R 3
県北	4	6
県中	12	10
県南	18	16
会津	10	11
南会津	9	8
相双	12	15
いわき	14	12
計	79	78

(2) 現場作業員の管内別、常用・臨時／その他別人数

管内区分	常用		臨時／その他		計	
	H29	R3	H29	R3	H29	R3
県北	96	(114%) 109	9	(22%) 2	105	(106%) 111
県中	167	(101%) 168	65	(43%) 28	232	(84%) 196
県南	182	(80%) 146	10	(80%) 8	192	(80%) 154
会津	107	(110%) 118	48	(58%) 28	155	(94%) 146
南会津	83	(77%) 64	19	(168%) 32	102	(94%) 96
相双	82	(91%) 75	21	(148%) 31	103	(103%) 106
いわき	145	(77%) 112	12	(108%) 13	157	(80%) 125
計	862	(92%) 792	184	(77%) 142	1,046	(89%) 934

注 ()書きはH29に対する増減率

現場作業員数が比較的少ない管内は、県北（111人）、南会津（96人）、相双（106人）です。一方、多い管内は、県中（196人）、県南（154人）、会津（146人）、いわき（125人）となっています。

しかし、29年度の作業員数と比べ、県中で84%、県南で80%、いわきで80%と大きく減少傾向にあります。

全体では、常用792人、臨時その他が142人、合計で934人であり、29年度比では、常用92%、臨時・その他77%、合計で89%と減少傾向にあり、就業者の確保・育成が重要な課題であることが明確になっています。

なお、臨時・その他の多い管内は、県中、会津、南会津です。

(3) 管内別、保険等加入状況

労働条件の改善における重要な課題が保険等の加入促進であり、近年は加入率が向上しています。

退職金共済等のみ73%であるものの、他はほぼ90%となり、労災保険では97%となっています。

管内別の加入割合を見ると、加入率が比較的低いのが南会津です。この要因のひとつには常用以外の作業員の加入が低いことが想定されます。

改善計画では、労働条件の改善による常用作業員の雇用増等を目指していますが、現状では新規採用が難しく、作業員の再雇用による高齢化などで加入が進まない傾向があるものと思われます。

管内区分	保険加入状況 (%)									
	労災保険		雇用保険		健康保険		厚生年金		退職金共済等	
	H29	R3	H29	R3	H29	R3	H29	R3	H29	R3
県北	98	99	79	95	80	82	76	77	79	79
県中	88	91	78	89	80	86	79	85	57	61
県南	98	108	80	94	93	101	88	101	73	87
会津	97	100	89	94	87	97	85	96	80	75
南会津	94	93	46	74	65	67	68	67	60	63
相双	85	95	76	90	74	93	73	89	74	70
いわき	97	94	84	79	86	90	85	90	69	81
全体	94	97	78	89	82	90	81	88	70	73

(4) 管内別、森林組合・民間事業者別新規採用者数

新規採用数の合計は84人で、29年度と比べて20人、19.2%の減少となっています。

この中では、県中（30人）、県南（13人）、会津（14人）の採用者数が比較的多く、特に民間事業者の占有率が50～100%と採用者数を伸ばしています。

しかし、県南と会津では、29年度比で大きな減少傾向にあるため、雇用の安定的確保に向けた取り組みを進める必要があります。

また、組織別に見ると、森林組合の占有率は22%から33%と11%増加しているのに対して、民間事業者は78%から67%と減少しています。

支援センターでは、新規就業希望者に対して、「森林の仕事ガイダンス」（全国森林組合連合会主催・開催地は東京都内）

を始め、オンライン就業相談、県林業祭併催の「森林の仕事ミニガイダンス」、電話・メール・オンライン・訪問による相談、磐城林業協同組合からの委託募集、林業就業支援講習（令和2～4年度は他機関で実施）等の幅広い業務をとおして、日々就業支援に取り組んでいるところです。

なお、採用された作業員は、緑の雇用研修制度を活用するなどして、キャリア形成を行っています。

管内区分	新規採用者数		左の内訳			
	H29	R3	森林組合		民間林業事業者等	
			H29	R3	H29	R3
県北	2	9	(100%) 2	(56%) 5	(0%) 0	(44%) 4
県中	31	30	(23%) 7	(27%) 8	(77%) 24	(73%) 22
県南	24	13	(17%) 4	(0%) 0	(83%) 20	(100%) 13
会津	23	14	(26%) 6	(50%) 7	(74%) 17	(50%) 7
南会津	1	3	(0%) 0	(67%) 2	(100%) 1	(33%) 1
相双	12	5	(25%) 3	(100%) 5	(75%) 9	(0%) 0
いわき	11	10	(9%) 1	(10%) 1	(91%) 10	(90%) 9
計	104	84	(22%) 23	(33%) 28	(78%) 81	(67%) 56

注（ ）書きは組織区分別の占有率

(5) 管内別、高性能林業機械保有状況

林業労働の軽減と生産性の向上に欠かせない高性能林業機械の保有状況は、県内全体では平成4年の10台から右肩上がり増加し、平成21年3月末の119台から11年後の令和2年3月末には、3.36倍の400台に増加しており、顕著な増加傾向が見られています。

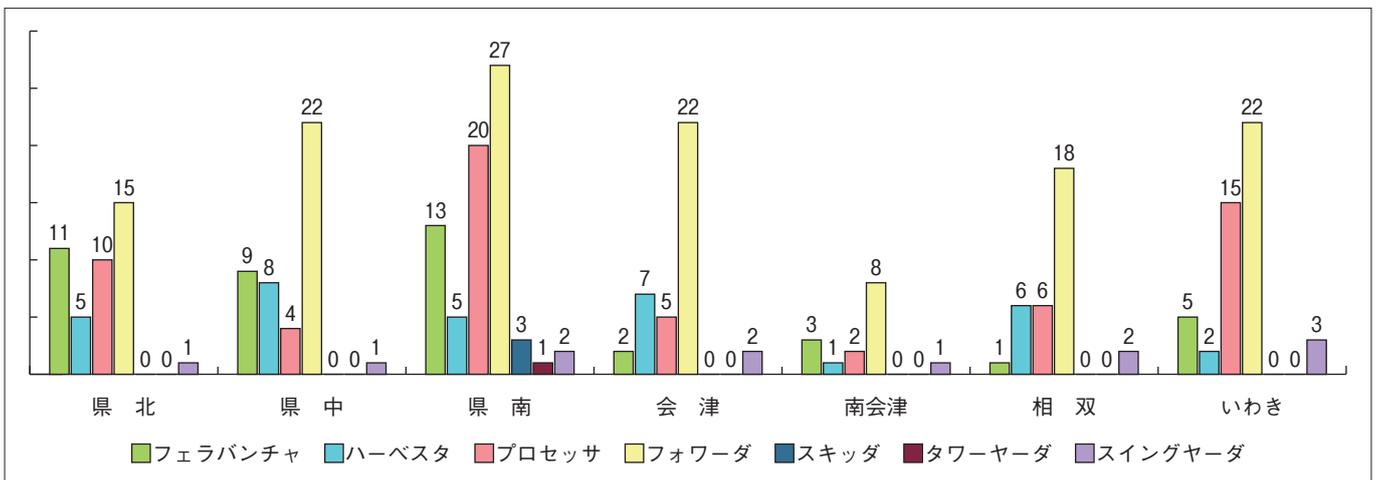
管内区分	伐木等機械			走行集材機械		架線集材機械		計
	フェラバンチャ	ハーベスタ	プロセッサ	フォワーダ	スキッド	タワーヤード	スイングヤード	
県北	11	5	10	15	0	0	1	42
県中	9	8	4	22	0	1	1	44
県南	13	5	20	27	3	1	2	71
会津	2	7	5	22	0	0	2	38
南会津	3	1	2	8	0	0	1	15
相双	1	6	6	18	0	0	2	33
いわき	5	2	15	22	0	0	3	47
総計	44	34	62	134	3	2	12	290
参考	2.1	1.4	2.2	3.0	1.5		1.2	5.8

注 参考欄は保有している事業者当たりの平均値

そのうち、認定事業者の保有台数は、令和3年度の報告内容では290台と73%を占めています。

種類別の保有台数は、フォワーダ134台、プロセッサ62台、フェラバンチャ44台、ハーベスタ34台となっていますが、架線集材機械の台数が伸びていない状況にあります。

また、管内別では、県北42台、県中44台、県南71台、会津38台、南会津15台、相双33台、いわき47台で、県南地区の保有が際立っています。



令和3年度「緑の雇用」事業について

「緑の雇用」事業は、国（農林水産省）の助成事業で、改善計画の認定を受けた林業事業体（森林組合や民間の造林会社、素材生産会社等）に採用された人に対し、講習や研修によりキャリアアップを支援する制度です。研修年次に応じて研修の内容をステップアップさせ、さまざまな技能を身につけられるよう体系的な研修プログラムが用意されています。

「緑の雇用」事業の体系		
時期	集合研修	実地(OJT)研修
トライアル雇用	林業就業希望者が、仕事や職場にあつているか試す3ヶ月間の就業。(本格就業前)	
本格採用	実施しません	(最大3ヶ月) (上限60日)
林業作業士（フォロワー）研修		
新しく林業の仕事をはじめた方対象。OJT研修や集合研修を通じて、基本姿勢や基礎力を習得し、一人前の現場技能者になる能力を身につけます。		
1年目	28日程度の座学と実習 林業作業の基本 【研修中に取得する安全講習等】 ・刈払機取扱作業者 ・伐木等の業務(チェーンソー作業) ・玉掛け技能講習 など	(最大8ヶ月) (上限140日)
2年目	29日程度の座学と実習 1年目の内容の確認・応用 【研修中に取得する安全講習等】 ・不整地運搬車運転技能講習 ・荷役運搬機械によるはし作業従事者 ・機械集材装置の運転業務 など	(最大8ヶ月) (上限140日)
3年目	21日程度の座学と実習 基礎力の向上・ 大型機械を使用した林業作業 【研修中に取得する安全講習等】 ・簡易架線集材装置の運転業務 ・伐木等機械の業務	(最大8ヶ月) (上限140日)
現場管理責任者（フォロリダー）研修		
作業班長候補者など経験を積み職務力がついてきた方対象。判断力・指導力向上、現場作業管理などを学び、現場での管理・責任を担える能力を身につけます。		
5年以上	16日程度の座学と実習 【研修中に取得する安全講習等】 ・造林作業の作業指揮者 ・はし作業主任者 ・地山掘削及び土止め保安作業主任者	実施しません
総括現場管理責任者（フォロマネージャー）研修		
複数現場の総括など現場全体の管理責任能力を身につけたい方対象。コミュニケーション能力向上、林業の社会的使命、企画・営業・販売などを学び、林業現場の総括責任を担える能力を身につけます。		
10年以上	10日程度の座学と実習 【研修中に取得する安全講習等】 ・安全推進者養成講習	実施しません

出展：「緑の雇用」総合ウェブサイト
「緑の雇用」RINGYOU.NET

令和3年度方部別「緑の雇用」研修生数等集計

区分	会津	中通り	浜通り	計
1年生	7	10	6	23
2年生	1	15	7	23
3年生	2	9	4	15
リーダー	4	13	7	24
計	14	47	24	85
事業体数	7	19	9	35

令和3年6月時点

「緑の雇用」研修生になるには

「緑の雇用」研修生になるには、県の認定を受けた林業事業体に雇用されていることが条件となります（15頁参照）。研修生は、経験年数や取得している資格等により、次の3つに分けられます。

- ◎フォレストワーカー（以下、FW）研修生
林業に必要な技能を身につける必要がある方（林業就業経験2年未満）
- ◎フォレストリーダー（以下、FL）研修生
林業の就業経験が通算5年以上で、FW研修で受講する安全講習等の2分の1以上を修了している方
- ◎フォレストマネージャー（以下、FM）研修生
林業の就業経験が通算10年以上で、FW研修及びFL研修で受講する安全講習等の2分の1以上を修了している方
さらに、FW・FL・FM研修生ともに、研修修了後5年以上就業できる年齢である方（概ね60歳未満）、林業就業に必要な健康状態である方が対象となります。

「集合研修」とは

集合研修は、林業に関する資格取得のための講習や造林・育林・間伐・メンテナンス作業などの実践実習の研修を行うもので、その内容は多岐にわたります。研修にかかる期間は左表のとおりです。

FW、FLの集合研修は、当センターが企画運営を行っており、研修生の状況は左下の表のとおりです。

FMの集合研修は、全国森林組合連合会が実施しています。

「実地（OJT）研修」とは

実地（OJT）研修は、雇用された事業体において、選任された指導員の資格を持つ指導員の管理・指導のもと研修を行います。本人の技術の習得度に応じて適切なスキルアップができるよう指導します。

研修生の指導体制は、指導員が研修場所に配置され、研修生の作業状況を確認できる位置にすることが条件となります。また、指導員の条件が変更され、今後はFL研修及びFM研修の修了者のみが対象となります。（令和3年度は移行期間、令和4年度より運用）

また、適正に実施されているか確認するため、監督・検査や安全指導等が行われます。



書類等確認検査



実地での確認検査

令和3年度「緑の雇用」集合研修の実施

「緑の雇用」事業では、林業のキャリアアップを支援するため、新規就業者向けのフォレストワーカー研修に加え、林業就業経験が5年・10年クラスの現場管理責任者を育成するフォレストリーダー研修・フォレストマネージャー研修を行います。

今年度、当センターではフォレストワーカー集合研修及びフォレストリーダー集合研修の企画運営を行いました。

林業作業士（フォレストワーカー）集合研修

新しく林業の仕事をはじめた方を対象に行うもので、OJT研修や集合研修を通じて、基本姿勢や基礎力を習得し、一人前の現場技能者になる能力を身につけるための研修です。

1年目研修【林業作業の基本】

今年度のフォレストワーカー（以下、FW）1年目の研修は、6月1日から11月11日までの期間（補講は除く）で実施し、19名の研修生が修了しました。

1年目の研修は、林業作業の基本となる内容を中心に講義・実習を行い、研修日数は最長で27日間に及びました。（研修生の既取得資格等により異なる。）

◎研修中に取得する安全講習等

- ・刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育
- ・伐木等の業務にかかる特別教育（チェーンソー作業）
- ・玉掛け技能講習
- ・小型移動式クレーン技能講習
- ・普通救命講習



【安全講習】普通救命講習



チェーンソー・刈払機のメンテナンスの実習



造林作業の実習



チェーンソーによる伐倒作業の実習



森林調査（測量）実習



手工具のメンテナンスの実習

2年目研修【1年目の内容の確認・応用】

今年度のFW 2年目の研修は、6月1日から12月2日までの期間で実施しました。取得済みの資格等によって違いはあるものの研修日数は最長で24日間に及び、21名が修了しました。

2年目の研修は、主に1年目に行った内容のフォローアップを行うもので、造林や育林、チェーンソーによる伐倒・造材・集材作業の応用、また、かかり木等処理の研修などを行いました。

◎研修中に取得する安全講習等

- ・走行集材機械特別教育
- ・機械集材装置の運転に係る特別教育
- ・車両系建設機械運転技能講習
- ・不整地運搬車運転技能講習
- ・荷役運搬機械等によるはい作業従事者に対する安全教育



研修初日の様子



造林作業の実習



育林作業の実習



間伐（かかり木処理）実習



チェーンソー伐倒の実習（ガイドレーザーを使って）



低コスト化作業現場の見学

3年目研修【基礎力の向上・大型機械を使用した林業作業】

FW 3年目の研修は、6月3日から12月7日までの期間で実施しました。取得済みの資格等により違いはあるものの研修日数は最長で20日間に及び、15名が修了しました。

3年目の研修は、1年目・2年目で学んだ林業作業の基本力の向上を目指す内容で、高性能林業機械による作業実習やメンテナンス実習、木材市場・加工施設の見学や森林作業道作設の研修等を行いました。

◎研修中に取得する安全講習等

- ・ 伐木等機械の運転業務に係る特別教育
- ・ 簡易架線集材装置等の運転業務に係る特別教育



労働災害の講義



プロセッサによる造材作業実習



スイングヤードによる集材作業実習



木材加工施設の見学



木材市場の見学



高性能林業機械のメンテナンス実習



森林作業道作設実習



間伐（かかり木処理）実習



最終日、全員で記念写真

現場管理責任者（フォレストリーダー） 集合研修

作業班長候補者など経験を積み職務力がついてきた方を対象に行うもので、判断力・指導力向上、現場作業管理などを学び、現場での管理・責任を担える能力を身につけるための研修です。

フォレストリーダー（FL） 研修

フォレストリーダー（以下、FL）研修は、7月1日から8月31日までの期間で実施しました。研修日数は最長で16日間（既取得の資格等により異なる）に及び、24名が修了しました。

FL研修は、林業の就業経験が5年以上の方を対象に行われるため、林業に対する基本的知識・技能を習得していることを前提に、研修内容はFW研修の内容の復習・高度化が主体となっています。

◎研修中に取得する安全講習等

- ・造林作業の作業指揮者等に対する安全衛生教育
- ・はい作業主任者技能講習
- ・地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習



OJT指導法の講義



高性能林業機械講義の演習風景



目標林型に向けた施業方法等実習



森林作業道作設の講義



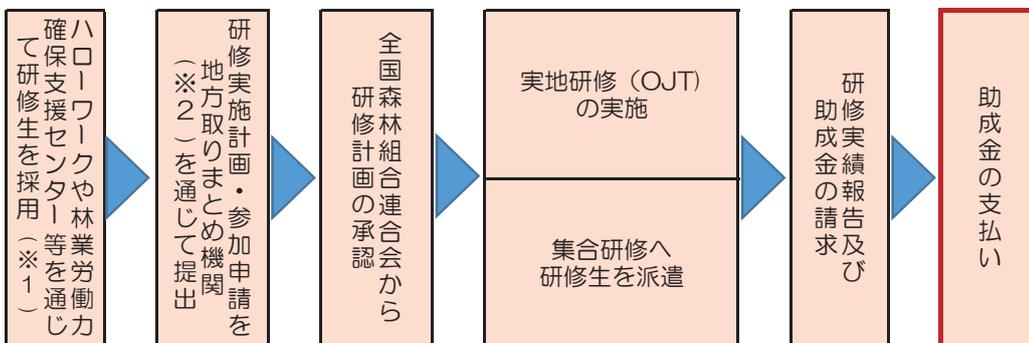
森林調査の実習



閉講式の様子

申請から支給までの流れ（全国森林組合連合会「緑の雇用」事業リーフレットより）

認定事業体の皆様が「緑の雇用」事業を活用するためには、下図のようなフローにより取扱機関に申請を提出しなければなりません。具体的な研修受講の手続きは、本県では、福島県森林組合連合会、磐城林業協同組合、福島県林業労働力確保支援センターが行っています。



※1 トライアル雇用と林業作業士（FW）研修（1年目）（トライアル雇用から引き続きの場合を除く）のみ

※2 本県では福島県森林組合連合会、磐城林業協同組合、福島県林業労働力確保支援センターがあります。

●●●指導員について●●●

実地研修（OJT）を統括的に管理・指導するため、各事業体で指導員を選任の上、研修指導を行います。

○○○指導員の資格○○○

下記の①または②に該当する方となります

- ① FL（フォレストリーダー）研修の修了者
- ② FM（フォレストマネージャー）研修の修了者



林業アカデミーふくしま短期研修講座の実施

福島県では、森林の再生や林業の成長産業化の実現に向けて、これからの林業を担う人材を育成するため、令和3年4月より短期研修を開講しました。

当センターでは、県から業務受託して以下の講座を実施し、市町村職員や林業事業者の技術向上に取り組みました。

(1) チェーンソー伐木造材技術講座（4日間）

令和3年6月14日(月)から17日(木)までの4日間、塙町にて林業アカデミーふくしま短期研修講座「チェーンソー伐木造材技術」を実施しました。

この講座は、伐木造材作業に関する技術・健康障害防止や安全作業等に必要な知識等の向上を図り、地域において安全な伐木造材等を指導できる林業従事者を養成することを目的に開催するもので、今年度の参加者は5名となりました。

講師として、林材業労働災害防止協会福島県支部事務局長の鈴木比良氏、福島県郡山地区木材製材協同組合営業部長の五輪賢一氏、そして、林材業安全技能師範としてこれまで延べ1万人以上の受講生をプロとして林業の現場に送り出してきた小田桐久一郎氏（青森県国有林材生産協同組合専務理事）の3名を迎え、室内研修は「遊湯ランドはなわ」会議室、現地研修は「塙町実習フィールド」を会場として行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、受講申込は定員を満たさなかったものの、参加した5名は熱心に研修に励み、講座後に行ったアンケートの結果でも「大変良い研修であり、参考になった」「今後も変わらず研修を行って欲しい」との意見が殆どで、大変充実した研修となりました。

少人数での開催がゆえに、細やかな指導を受けられたことが好意的に受け取られる結果となり、今後の当研修の実施方法について参考となる意見でした。

◆チェーンソー伐木造材技術講座の主な内容

日程	講師	講義内容
1日目	林 災 防 福島県支部	振動障害の実態と健康管理（座学50分） 災害事例および関係法令（座学50分）
	小田桐久一郎	チェーンソーの点検整備（座学50分） ソーチェーンの目立て（座学50分、実習50分） 安全装備のチェック、チェーンソー操作の基礎（実習50分）
チェーンソー伐木作業の基本（実習50分） チェーンソー伐木作業基本トレーニング（実習250分）		
大径木の伐倒作業（実習150分） かかり木処理（実習150分）		
3日目	郡山地区木材 製材協同組合	有利な採材技術（座学50分）
有利な採材技術（実習100分、演習100分）		



1日目 鈴木講師（林災防福島県支部事務局長）による講義



小田桐講師（青森県国有林材生産協同組合専務理事）による目立て等実習



2日目 小田桐講師によるチェーンソー伐木のデモンストレーション



小田桐講師による指導の様子



受講者による基本トレーニング実習（丸太の合わせ輪切り）



受講者による基本トレーニング実習（伐倒方向に正確な受け口切り）



3日目 受講者による大径木伐倒実習、1人ずつ伐木し指導を受けた



小田桐講師によるかかり木処理指導



4日目 五輪講師（福島県郡山地区木材製材協同組合営業部長）による講義



五輪講師による有利な採材技術の講義（座学）



受講者による採材・造材実習



受講者、講師等による集合写真！

(2) 路網整備と作業システム（基礎）講座（2日間）

令和3年8月2日(月)から3日(火)の2日間、福島県林業研究センター研修本館（郡山市）を会場に、林業アカデミーふくしま短期研修講座「路網整備と作業システム（基礎）」を実施しました。

この講座は、路網整備と作業システムに関する基礎的な知識及び技術を習得し、地域における効率的な施業方法等を指導できる職員を養成することを目的に行うもので、講師として一般社団法人フォレスト・サーベイの大山友之氏を迎え、今年度の受講者は25名となりました。

基礎講座は室内研修で行われ、路網整備の必要性や路網設計の基本的な考え方、路網の作設方法と施工管理、効率的な作業システムの事例、路網整備に役立つICT技術等についての講義を行い、2日目の午後からは生産性の把握と算出に関する講義と演習を行いました。

受講者によるアンケート結果では、「効率的な路網整備の必要性について再認識することができた」「事例を動画で見ることで具体的に分かり良かった」等、参考になったとの意見が多く見られました。



大山講師（(一社)フォレスト・サーベイ主任調査員）による講義



受講の様子



受講者による演習の様子



休憩時には作業道に関する質問を直接講師に伺う様子が多く見られました

(3) 路網整備と作業システム（実践）講座（5日間）

令和3年10月25日(月)から29日(金)の5日間、いわき市の田人ふれあい館（田人公民館）及び有限会社豊田林業作業地を会場に、林業アカデミーふくしま短期研修講座「路網整備と作業システム（実践）」を実施しました。

この講座は、現地に適合した路網整備と作業システムの構築に必要な知識及び技術を習得し、素材生産性の向上に向けた指導ができる技術者を養成することを目的に行うもので、講師として、基礎講座に引き続き一般社団法人フォレスト・サーベイの大山氏と、有限会社豊田林業代表取締役の豊田新一氏を迎え、受講者は5名となりました。

実践講座は、応用土工を中心とした内容ですが、2日目は降雨により午後の作業実習に代えて、近隣にある災害箇所の復旧状況や、(有)豊田林業の作業道作設箇所の見学等を行いました。

受講者によるアンケート結果では、受講した全員から「参考になった」との回答があり、そのほか「実践的で、現場ですぐ利用できる内容で大変良かった」「図面から路線をイメージする難しさと大切さが分かった」「実際に重機を使用して道作りを体感できて、アドバイスを貰えて良かった」「構造物の設置方法が参考になった」「他の受講生の作業を見るのも参考になった」等、様々な意見が寄せられました。

◆路網整備と作業システム（実践）講座の主な内容

日程	講師	講義内容
1日目	(一社)フォレスト・サーベイ	森林作業道作設の基礎、手順 路線計画作成演習【グループ演習】
2日目 5日目午前	(有)豊田林業	現地調査（踏査、路線選定等） 森林作業道作設実習（基本土工） 森林作業道作設実習（段切方法） 森林作業道作設実習（応用土工）
5日目午後		森林作業道作設における留意点等【グループ演習】（残土処理、段切方法、急傾斜地における施工等）



路網計画作成演習の様子



路網計画案のグループ討議



路網計画作成箇所の地形等見学



(有)豊田林業が作設した森林作業道の見学



丸太組工の作設実習（2箇所目、2段目埋戻し）



受講者によるバックホウ操作実習、1人ずつ豊田講師による指導を受ける



受講者によるバックホウ操作実習



丸太利用洗越しの施工（横丸太の据付）



完成した作業道の確認



受講生集合写真（作業道起点にて）

林業アカデミーふくしま
就業前長期研修にかかる

新人講師養成研修の開催

福島県では、県内の林業分野をリードする人材の育成に向け、林業に関する知識や技術・技能の習得や、林業に必要な資格取得、林業事業体へのインターンシップ等を1年間かけて行う就業前長期研修を、令和4年4月に開講します。

今年度は、開講に向けた準備として、講師候補者等に対する新人講師養成研修を開催しました。

令和3年11月29日(月)から30日(火)の2日間、郡山市の福島県林業研究センター研修本館にて、林業アカデミーふくしま就業前長期研修にかかる新人講師養成研修を開催しました。

この研修は、講座を実施するうえで必要な技術(プレゼン技術や研修デザイン思考法等)や指導方法等について学び、就業前長期研修生の森林作業技術習得に資することを目的に行うもので、講師として、20年間の森林組合勤務を経て人材育成を主としたワイフォレストリーを開業し、緑の雇用集合研修ほか様々な業種で講演や組織開発支援等を行っている横山繁樹氏を迎えて行い、12名が受講しました。



ワイフォレストリー 横山講師



講義の様子



2人ずつ意見交換しながらの演習



演習の様子(プレゼンテーション資料の作成)



プレゼンテーションの様子(その1)



プレゼンテーションの様子(その2)

1日目の研修では、講師としての心得・考え方や、講義における到達目標と評価の方法等についての講義が行われ、「研修講師とはどのような人か」「(自分が)どのような講師像を目指していくのか」「どのような目的を持って、どう研修をデザインしていくのか」といった内容について、意見交換等の演習を交えながら進められました。

また、16分割ノートやマインドマップなどの思考整理法の活用や、アイスブレイクや休憩の効果と活用、指導案の作成方法等についても、演習を交えて講義が行われました。

2日目の研修では、研修対象者の理解等について学ぶため、設定されたテーマについて各自が資料を作成し、5～10分程度のプレゼンテーションを行うグループ演習を行ったのち、研修実施の留意点として、研修中の安全やリスクアセスメントについて、グループ討議を交えて講義が行われました。

横山講師自身の豊富な経験や、幅広い知識・情報を盛り込んだ分かりやすい講義で、受講後のアンケート結果でも、回収された全てで「大変参考になった」「参考になった」との回答でした。特に、研修の全体設計について参考になったとの回答が多く、「(研修)目的の重要性を再認識した」「具体的な手法が分かり、今後の活用の仕方が見えてきた」等の意見が寄せられました。リスクアセスメントについても、必要性や実習の方法など参考になったとの意見が見られ、今後の研修実施に向けて、非常に学びの多い2日間となりました。

トピックス

〈共同改善計画に伴う委託募集について〉

「林業労働力の確保の促進に関する法律」等により、事業主の管轄ハローワーク以外にも募集活動地域を広げて、求職者へのアピール度を高めるため、事業主と支援センターが共同で改善計画の認定を受けた場合、事業主からの委託を受けて募集を行うことができます。

本県では、共同計画を立てている磐城林業協同組合の中の10事業体が募集を行うこととして、支援センターは厚生労働大臣に届け出て、令和4年3月1日から8月31日までの期間で、20名の募集を行います。

(詳しくは、本協会のホームページで検索)

森林・林業担い手育成事業の実施

森林・林業に意欲と技術力を有する優れた担い手の育成・確保を支援するため、各種取り組みを通じて森林・林業に関する情報を提供するための事業を実施しています。

(1) 女性に向けたイベントを開催

森林や林業に興味関心のある女性に向けて、林業をより身近に感じていただくためのイベントを、林業女子会@福島との共催を含めて年2回程度のペースで開催しています。

① 森のお仕事、木のお仕事～林業作業地と間伐材加工工場を巡る見学バスツアー～

令和3年6月26日(土)に、林業女子会@福島との共催として、間伐材を活用し様々な木製品を製作している「磐城高箸」と、古くから林業が盛んな古殿町で三代続く林家「水野林業」の作業地を見学するバスツアーを行いました。



磐城高箸の工場、廃校再生プロジェクトにより南大平分校を改築して活用



高橋社長から、箸づくりの工程を作業の手順に沿ってご説明いただきました



旧教室を活用した研修室にて、高橋社長との質疑応答を行いました



昼食は、古民家カフェhito-tabiさんの美味しいランチプレート!



水野さんから林内での作業や林業を広めるための試みについて伺いました



水野林業の若手スタッフによるチェーンソー伐木作業を見学



グラップルとチェーンソーを使った造材作業を見学



機械を使った作業の様子に興味深く見学する参加者の皆さん

特に、立木が倒れる瞬間の、風を切る重く迫力ある音と、地面が揺れるほどの振動には、参加された方もみな圧倒された様子で、木の魅力とともに重い木を扱う作業の難しさや苦勞を感じているようでした。

② 木とともに暮らす、楽しむ～南会津の木地師文化見学と木を巡る活動のお話、ヨガ体験～

令和3年11月20日(土)に、林業女子会@福島から提案いただき、南会津に伝わる木地師の文化等を学ぶため、豊富な資料を展示する奥会津博物館を見学したのち、南会津に魅せられ、地元の木や山の素材で日用品を制作し、SNS等を通してその良さや楽しさを発信する女性に会いに行くバスツアーを行いました。



奥会津博物館の見学、木地師文化等に関わる貴重な展示物が並んでいます



手動ろくろによる木地づくりの体験



屋外には馬宿や住居等が展示されており、一部を除き建物内部も見学できます



文化財専門員の渡部康人さんの興味深いお話とともにご案内いただきました



南会津のカフェ・ジーママさんのチキンカレーをいただきながらのランチタイム



MIDORIさんによるお話、木や山の素材を生かした日用品を手作りしています



airiさんによるお話、下郷町の地域おこし協力隊として様々な活動を行っています



airiさんがインドに渡り学んできた古典ヨガを体験!

参加された方からは、南会津という地で森や木を愛し、熱い思いを持って活動する方々のお話や作品に感心するとともに、とても良い刺激を受けたとの感想をたくさんいただきました。

また、ほしっぱの家では、(株)一十八日様のご協力により、南会津産のアロマオイル「クロモジ」の優しい香りを楽しむことができました。イベントに関わってくださった皆様のご協力に心より感謝いたします。

(2) 高校生に対する資格取得の支援

林業を学ぶ高校生を対象とした「刈払機作業従事者安全衛生教育（刈払機講習会）」及び「伐木等業務特別教育（チェーンソー講習会）」実施の支援を、福島県立会津農林高等学校にて行いました。講師は、林業・木材製造業労働災害防止協会福島県支部にお願いしました。

① 刈払機作業従事者安全衛生教育（刈払機講習会）

令和3年9月13日(月)に、森林環境科の1年生15名を対象に実施しました。午前中は、基本的な事項として刈払機の構造と機能、操作方法、点検整備の仕方、そして安全に作業を行うために必要な知識を学びました。午後からは、学校の敷地内の屋外で、一人ずつ刈払機を操作しながら実習を行いました。



室内研修の様子



屋外での操作実習（その1）



屋外での操作実習（その2）



屋外での操作実習（その3）

◆アンケートの結果は以下のとおり

◆刈払機の安全衛生教育を受けてみて特に印象に残ったものは？（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 刈払機の知識	5名	(33%)
<input type="checkbox"/> 振動障害の知識	4名	(27%)
<input type="checkbox"/> 災害事例	4名	(27%)
<input type="checkbox"/> 実技	9名	(60%)

◆今後、森林・林業関係でやってほしいことは？

<input type="checkbox"/> 林業現場の見学	4名	(27%)
<input type="checkbox"/> 製材工場等の見学	2名	(13%)
<input type="checkbox"/> 地元の林業者の講話	2名	(13%)

◆今後林業で働いてみたいと思いますか。

<input type="checkbox"/> はい	9名	(60%)
<input type="checkbox"/> いいえ	6名	(40%)

◆意見・感想（原文）

- ・とてもいい経験だった。

② 伐木等業務特別教育（チェーンソー講習会）

令和3年11月5日(金)・30日(火)・12月3日(金)の3日間、森林環境科2年生17名を対象に実施しました。講習会初日は、室内でチェーンソー作業に関する安全衛生教育を行いました。2日目は、学校の敷地を実習場所として、班分けして実際にチェーンソー作業を体験。丸太を使っての落とし切り・合わせ切り・突込み切りの3種類の切り方の体験や、受け口切り・追い口切りの体験を生徒全員で行いました。3日目は、室内で安全装具の取扱方法や、ソーチェーンの目立て・毎日の点検方法等について、実習を交えて学びました。



室内研修の様子



屋外での作業実習（その1）



屋外での作業実習（その2）



目立て・点検の作業実習

◆アンケートの結果から

下表のとおり回答と意見感想をいただきました。7割を超える生徒から「現場での林業体験」をやってほしいとの回答があり、実際に木を伐ったり機械を操作したりする体験への興味を感じられる結果でした。

<p>◆伐木等の特別教育を受けてみて、特に印象に残ったものは？（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 伐木作業に関する知識</td> <td>8名</td> <td>(47%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> チェーンソーに関する知識</td> <td>9名</td> <td>(53%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 振動障害の知識</td> <td>2名</td> <td>(12%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 実技：チェーンソーの操作</td> <td>10名</td> <td>(59%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 実技：チェーンソーの整備</td> <td>10名</td> <td>(59%)</td> </tr> </table> <p>◆今後、森林・林業関係で仕事をしたいと思ったか</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> はい</td> <td>9名</td> <td>(53%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> いいえ</td> <td>8名</td> <td>(47%)</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 伐木作業に関する知識	8名	(47%)	<input type="checkbox"/> チェーンソーに関する知識	9名	(53%)	<input type="checkbox"/> 振動障害の知識	2名	(12%)	<input type="checkbox"/> 実技：チェーンソーの操作	10名	(59%)	<input type="checkbox"/> 実技：チェーンソーの整備	10名	(59%)	<input type="checkbox"/> はい	9名	(53%)	<input type="checkbox"/> いいえ	8名	(47%)	<p>◆今後、森林・林業関係でやってほしいことは？（複数回答可）</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 現場での作業体験</td> <td>12名</td> <td>(71%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 林業現場の見学</td> <td>5名</td> <td>(29%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 製材工場・原木市場の見学</td> <td>4名</td> <td>(24%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 地元の林業者の講話</td> <td>無</td> <td>(0%)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 有名林業地等の見学</td> <td>3名</td> <td>(18%)</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 現場での作業体験	12名	(71%)	<input type="checkbox"/> 林業現場の見学	5名	(29%)	<input type="checkbox"/> 製材工場・原木市場の見学	4名	(24%)	<input type="checkbox"/> 地元の林業者の講話	無	(0%)	<input type="checkbox"/> 有名林業地等の見学	3名	(18%)	<p>◆意見・感想等（原文）</p> <p>○今回は、お忙しい時にチェーンソー講習会を開いて頂きありがとうございます。今後森林林業関係は、してみたいとは今は思いませんが分かりませんが、今回は講習会を開いて頂きありがとうございます。</p> <p>○法律、部品名とか難しいところもあった。</p> <p>○実技を少し増やしてもらいたい。</p> <p>○防護ズボンの大切さが分かった。</p> <p>○ためになった。</p>
<input type="checkbox"/> 伐木作業に関する知識	8名	(47%)																																				
<input type="checkbox"/> チェーンソーに関する知識	9名	(53%)																																				
<input type="checkbox"/> 振動障害の知識	2名	(12%)																																				
<input type="checkbox"/> 実技：チェーンソーの操作	10名	(59%)																																				
<input type="checkbox"/> 実技：チェーンソーの整備	10名	(59%)																																				
<input type="checkbox"/> はい	9名	(53%)																																				
<input type="checkbox"/> いいえ	8名	(47%)																																				
<input type="checkbox"/> 現場での作業体験	12名	(71%)																																				
<input type="checkbox"/> 林業現場の見学	5名	(29%)																																				
<input type="checkbox"/> 製材工場・原木市場の見学	4名	(24%)																																				
<input type="checkbox"/> 地元の林業者の講話	無	(0%)																																				
<input type="checkbox"/> 有名林業地等の見学	3名	(18%)																																				

森林の仕事ガイダンス(東京)に参加

全国森林組合連合会の主催による「森林(もり)の仕事ガイダンス」は、森林・林業に関心を持つ方を対象に実施する説明・相談会で、東京・大阪・福岡・名古屋の4会場で開催されました。福島県も11月の東京会場に参加し、本県ブースに来られた方々に説明や相談等を行いました。

令和3年度のガイダンスは、会場ごとに、事前予約による入替制や、対面で行うリアル開催とリモート開催の両ブースを設ける等の感染対策を行いながらの開催となりました。

東京会場のガイダンスは、令和3年11月13日(土)11時~17時まで、東京国際フォーラムにて行われ、リモート出展の6県も含めて計36道県の林業労働力確保支援センター等が参加し、県ごとの相談ブースが設けられました。主催者発表によると、リモート参加も含めて相談者数は延べ1,164名で、昨年度の876名に対して1.33倍とのことでした。

本県ブースには、昨年度と同数の21名の相談者が訪れ、本県の森林林業の情報や林業の仕事の内容、事業体の情報や給与手当等、ハローワーク等求人状況、緑の雇用制度・居住環境情報等についての情報を提供し、本県への就労を勧誘しました。林業の仕事に「すぐにでも就業したい」「近い将来就業したい」と相談に訪れた方が4割を占め、熱心な質疑応答が続きました。



会場全体の様子



福島県のブース、赤べこの椅子カバーで目立つよう工夫しました



ブースでの相談の様子

林業雇用改善推進会議について

厚生労働省福島労働局主催の令和3年度福島県林業雇用改善推進会議が、令和3年11月24日(水)に福島市の福島合同庁舎4階会議室で開催されました。

委員は、右表のとおり。当協会は委員として出席し、会議が進められました。会議での主な発言内容は、次のとおりです。

- (1) 県全体では求人数・求職者数ともゆるやかに回復傾向であり、雇用情勢は一部に持ち直しの動きが見られるとの判断。しかし、林業については、令和2年度の有効求人倍率が2.49、今年9月分では3.454と厳しい状況で、地域的な偏りも目立つ。全国的には、林業の求人数・求職者数ともに好転してきている。
- (2) 県では、林業アカデミーふくしまの就業前長期研修講座などを通して、新規就業者の確保に努めていく。令和12年度の就業者数2,300人達成に向け、年140人以上の新規確保を目指す、2年度は78人と年々厳しい状況。
- (3) 林業就業支援講習は、2年度の受講は5名で就職率は20%にとどまった。3年度は4名受講し、うち学生が2名。
- (4) 組合作業員班員数は、元年度で371人と22年度の69%に減少している。一方業務量は増加しており、事業者や一人親方等への委託が約半数まで増加してきている。
- (5) 就職者確保が困難になっており、今年度の緑の雇用研修生は2名のみに残っている。安定的な事業量見通しが困難なため、雇用管理改善への思い切った取り組みも難しい。
- (6) 78認定事業者の改善措置実施状況報告より、現場作業員数、保険等加入状況、新規採用者数、高性能林業機械保有状況の動向を説明。併せて、緑の雇用事業等研修生調査票等により、年収額の状況と定着率について説明した。データからは、雇用管理改善の進捗と、就業者確保の困難さが示された。
- (7) 管内での11月時点の求人数が6名、求職者数も6名。求人内容は、林業メインは1件のみで、他は送電線下の伐採等。

◆林業をどうアピールしていくか、林業大学校の活用、林業作業の現実とのギャップ理解、各種研修の統合実施等について、意見交換を行いました。

令和3年度福島県林業雇用改善推進会議の出席者名簿

(敬称略)

区分	構成区分	所 属	氏 名
委 員	学 識 経 験 者	福島県森林組合代表理事専務	松本 秀樹
	事 業 者 代 表	磐城林業協同組合理事長	平子 作磨
	行 政	福島県農林水産部林業振興課主任主査	小檜山 敦
事 務 局	行 政	福島労働局職業安定部職業対策課課長	宇佐見 晃
	林業就業支援事業受託者	株式会社エヌアイエスプラス 公共事業部研究員	春岡 智栄
		株式会社エヌアイエスプラス 林業就業支援事業福島県地域アドバイザー	三森 孝浩
	行 政	福島労働局職業安定部職業対策課 雇用開発係長	高羽真由美
行 政	福島公共職業安定所職業相談第一部門 統括職業指揮官	那須 哲雄	

福島県認定事業体一覧表(流域別)

令和4年2月14日現在

番号	事業体の名称	所在地	TEL
阿武隈川流域			
1	1 福島県北森林組合	福島市松川町金沢字外手1-3	024-573-8992
2	2 吾妻造林(有)	福島市町庭坂字湯町17	024-591-1322
3	3 (有)斎一林業	福島市小倉寺字敷ヶ森9-11	024-523-4305
4	4 (有)武田林産	二本松市小関105	0243-24-2819
5	5 安田林業(株)	安達郡大玉村大山字宮ノ前21	0243-68-2220
6	6 浜崎製材(株)	本宮市高木字猫田46-2	0243-33-4400
7	7 郡山市森林組合	郡山市逢瀬町多田野字本郷228	024-957-2850
8	8 (株)アメリカ屋	郡山市田村町徳定字下河原58	024-944-4990
9	9 (株)フォレストワークス	郡山市喜久田町寺久保24-73	090-8251-7852
10	10 (有)ネイチャーリバイブ	須賀川市滝字前田40	0248-67-2856
11	11 田村森林組合	田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
12	12 (株)クライス	田村市船引字臂曲41-1	0247-61-5187
13	13 (有)大須賀林業	岩瀬郡天栄村大字牧之内字惣五郎内4	0248-29-8613
14	14 アブクマエコロジー(有)	石川郡玉川村大字岩法寺字下竹ノ内36-6	0247-57-4111
15	15 (有)松崎産業	石川郡平田村大字永田字堂作112-3	0247-55-2076
16	16 (株)サンライフ	石川郡古殿町大字松川字陣場7-1	0247-53-4727
17	17 ふくしま中央森林組合	田村郡小野町大字小野新町字知宗59-2	0247-71-0755
18	18 株式会社マグリーンプロジェクト	白河市大信下新城字北山61-1	0248-54-5115
19	19 (株)出田創業	白河市大信下小屋字宮沢144	0248-21-6560
20	20 西白河地方森林組合	白河市宇旭町1-242	0248-24-1037
21	21 (株)E・ウッド	白河市表郷番沢字大窪28-26	0248-32-4904
奥久慈流域			
22	1 東白川郡森林組合	東白川郡棚倉町大字棚倉字南町100-2	0247-33-2161
23	2 (有)陣野林業	東白川郡棚倉町大字北山本字居伝金288	0247-33-5153
24	3 (有)スズキ木材	東白川郡棚倉町大字戸中字川前217	0247-35-2324
25	4 (有)田部林業	(戸塚事務所) 東白川郡矢祭町大字戸塚字大字沢21-3	0247-57-5675
26	5 協和木材(株)	東白川郡塙町大字西河内字鶴巻田10	0247-43-0272
27	6 (有)いしごろ	東白川郡塙町大字塙字宮田176-8	0247-43-2940
28	7 (株)武農林商会	東白川郡塙町上汲井字胡桃下53	0247-43-4283
29	8 真名畑林業(有)	東白川郡塙町大字植田字森戸68-1	0247-43-3331
30	9 (有)ウッド福生	東白川郡塙町大字片貝字兎田44	0247-42-2409
31	10 (株)池田林業	東白川郡塙町大字那倉字矢塚1	0247-42-2427
32	11 (有)本郷林業	東白川郡鮎川村大字赤坂東野字戸草298-1	0247-49-2401
33	12 (有)諸橋林業	東白川郡鮎川村大字赤坂東野字戸草23-2	0247-49-2422
34	13 明光林業(株)	東白川郡鮎川村大字赤坂東野字遠ヶ竜152-2	0247-49-3683
会津流域			
35	1 会津若松地方森林組合	会津若松市城前2-3	0242-26-2355
36	2 (有)佐藤林業	会津若松市湊町大字原字高坂151-1	0242-96-1370
37	3 (株)山空林業	会津若松市日新町15-44	0242-85-6627
38	4 会津北部森林組合	喜多方市宇舞台田3128-8	0241-22-1136
39	5 (有)斎藤造林	喜多方市熊倉町雄国字八木沢道中乙562	0241-25-7021
40	6 (株)ノーリン	喜多方市慶徳町山科字宮前4780-7	0241-24-2300

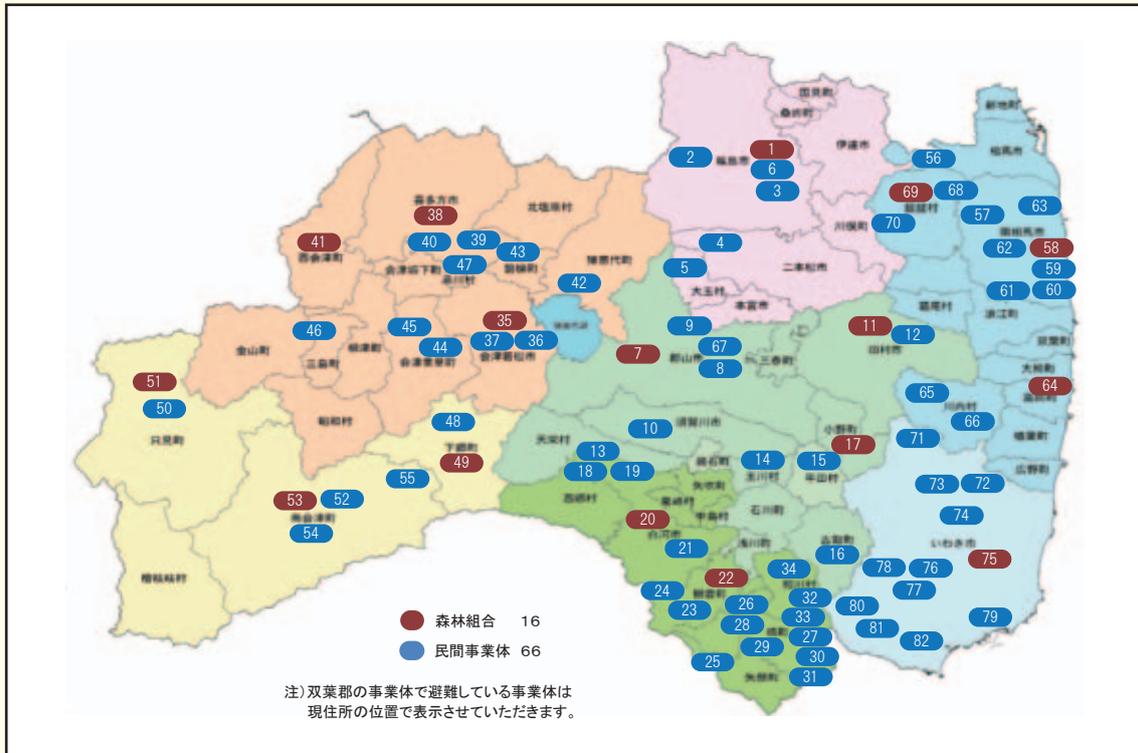
番号	事業体の名称	所在地	TEL
41	7 西会津町森林組合	耶麻郡西会津町尾野本字樋ノ口原乙1460	0241-45-2779
42	8 (有)六和林業	耶麻郡猪苗代町大字警里字島田1955	0242-62-3072
43	9 環境管財(株)	耶麻郡磐梯町赤枝字堂殿152	0242-73-3920
44	10 栗城林業(株)	大沼郡会津美里町字東川原3250	0242-54-7100
45	11 (有)川島林業	大沼郡会津美里町東尾岐字村中乙10948	0242-53-2701
46	12 佐久間建設工業(株)	大沼郡三島町大字早戸字湯ノ平687	0241-52-3111
47	13 (株)桜林業	河沼郡湯川村佐野日宮前51-1	0241-23-6133
48	14 (有)共和林業	南会津郡下郷町大字大内字沼山488	0241-68-2915
49	15 下郷町森林組合	南会津郡下郷町大字豊成字下モ6276	0241-67-3310
50	16 (株)ヤマシ	南会津郡只見町大字小川字下村79	0241-84-2573
51	17 只見町森林組合	南会津郡只見町大字只見字田中1283-3	0241-82-3120
52	18 佐藤造林	南会津郡南会津町静川字風下甲45	0241-62-2766
53	19 南会津森林組合	南会津郡南会津町針生字下宮238	0241-64-5071
54	20 (株)岩若工務所	南会津郡南会津町松戸原223	0241-78-2224
55	21 山星林業(株)	南会津郡南会津町田島字田部原159-5	0241-62-3139
磐城流域			
56	1 松山林業(有)	相馬市東玉野字町裏139-1	0244-34-2108
57	2 (有)国見グリーンパワーズ	南相馬市原町区大原字阿弥陀堂28	0244-23-4923
58	3 相馬地方森林組合	南相馬市原町区錦町1-34	0244-22-0831
59	4 千葉製材所	南相馬市原町区牛来字穴田42-1	0244-22-8111
60	5 中川木材	南相馬市原町区中太田字天狗田95-25	0244-23-4830
61	6 (株)ガイワーク東北支店	南相馬市原町区馬場字切付69	0244-32-1027
62	7 ウッズガーディアンズ(株)	南相馬市原町区信田沢字ニケ折88-11	0244-32-0333
63	8 (有)山英林業	南相馬市鹿島区小池字新山70	0244-46-3699
64	9 双葉地方森林組合	双葉郡富岡町大字小良ヶ浜字市ノ沢95-1	0240-22-1311
65	10 (株)緑樹	双葉郡川内村下川内字松川原46-4	0240-25-8806
66	11 (有)志賀林業	双葉郡川内村大字上川内字緑4-9	0240-25-8484
67	12 吉田林業(株)	双葉郡葛尾村大字落合字大放100	024-983-7286
68	13 (有)ハヤマ森業	相馬郡飯館村八木沢字上八木沢110	0244-42-0102
69	14 飯館村森林組合	相馬郡飯館村草野字本町83	0244-42-0055
70	15 飯館宮林(有)	相馬郡飯館村飯樋字所久保10	0244-43-2603
71	16 (有)丸信林業	いわき市川前町下桶売字荻91	0246-48-4878
72	17 國生興産(有)	いわき市小川町柴原字桐ヶ岡48	0246-83-0034
73	18 (有)中崎林業	いわき市小川町塩田字尾ノ内127	0246-83-1864
74	19 (有)松本林業	いわき市小川町関場字前田78	0246-83-0548
75	20 いわき市森林組合	いわき市平字正内町107-3	0246-23-1599
76	21 (株)長山	いわき市遠野町深山山字新田62-1	0246-89-3999
77	22 遠野興産(株)	いわき市遠野町根岸字石田44-3	0246-89-2172
78	23 (有)平子商店	いわき市遠野町入遠野字白鳥132	0246-89-2066
79	24 常磐林業(株)	いわき市泉町下川字田宿187	0246-56-1222
80	25 (有)井出林業	いわき市田人町貝泊字井出102	0246-62-4590
81	26 (有)豊田林業	いわき市田人町旅人字前山1	0246-68-3021
82	27 (有)近野林業	いわき市勿来町大高応時1	0246-65-2974

注) 番号は、流域ごとに、市役所・町村役場一覧の順に表示しています。

【認定林業事業体とは】

林業労働者を雇用して、造林、保育、伐採その他の森林施業を行い、改善の計画を履行する意欲と能力を有する事業者が、「福島県林業事業体改善計画認定要領」に基づき「雇用管理の改善と事業の合理化についての計画(改善計画)」（5年間）を作成・申請し、県知事の認定を受けると認定事業体になります。

福島県認定事業体位置図(流域別)



認定事業体名一覧(色分けは管内別)

(R 4. 2. 14現在)

阿武隈川流域		奥久慈流域		会津流域		磐城流域(相双)		磐城流域(いわき)	
No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称	No.	名称
1	福島県北森林組合	22	東白川郡森林組合	35	会津若松地方森林組合	56	松山林業(有)	71	(有)丸信林業
2	吾妻造林(有)	23	(有)陣野林業	36	(有)佐藤林業	57	(有)国見グリーンパワーズ	72	國生興産(有)
3	(有)斎一林業	24	(有)スズキ木材	37	(株)山空林業	58	相馬地方森林組合	73	(有)中崎林業
4	(有)武田林産	25	(有)田部林業	38	会津北部森林組合	59	千葉製材所	74	(有)松本林業
5	安田林業(株)	26	協和木材(株)	39	(有)斉藤造林	60	(有)中川木材	75	いわき市森林組合
6	浜崎製材(株)	27	(有)いしごろ	40	(株)ノーリン	61	(株)ガイアワーク東北支店	76	(株)長山
7	郡山市森林組合	28	(株)武農林商会	41	西会津町森林組合	62	ウッズガーディアンズ(株)	77	遠野興産(株)
8	(株)アメリカ屋	29	真名畑林業(有)	42	(有)六和林業	63	(同)山英林業	78	(有)平子商店
9	(株)フォレストワークス	30	(有)ウッド福生	43	環境管財(株)	64	双葉地方森林組合	79	常磐林業(株)
10	(有)ネイチャーライブ	31	(株)池田林業	44	栗城林業(株)	65	(株)緑樹	80	(有)井出林業
11	田村森林組合	32	(有)本郷林業	45	(有)川島林業	66	(有)志賀林業	81	(有)豊田林業
12	(株)クライス	33	(有)諸橋林業	46	佐久間建設工業(株)	67	吉田林業(株)	82	(有)近野林業
13	(有)大須賀林業	34	明光林業(株)	47	(株)桜林業	68	(有)ハヤマ森業		
14	アブクマエコロジー(有)			48	(有)共和林業	69	飯館村森林組合		
15	(有)松崎産業			49	下郷町森林組合	70	飯館営林(有)		
16	(株)サンライフ			50	(株)ヤマシ				
17	ふくしま中央森林組合			51	只見町森林組合				
18	株)ミヤマグリーンプロジェクト			52	佐藤造林				
19	(株)出田創業			53	南会津森林組合				
20	西白河地方森林組合			54	(株)館岩工務所				
21	(株)E・ウッド			55	山星林業(株)				

令和4年3月発行

発行：公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 福島県林業労働力確保支援センター
 〒960-8043
 福島県福島市中町5番18号(林業会館内) TEL:024-521-3270 FAX:024-521-3246
 メール:fukusien@violin.ocn.ne.jp ウェブサイト https://www.fukurin-net.jp/?cat=3

